



わき水で遊ぶ子供たち(大蔵で)

昭和58年第二回定例会が、6月13日から6月20日まで、八日間の会期で開かれました。
 初日の本会議では、各会派の代表質問が、二日目には九人の議員による一般質問が行われました。
 今回の定例会には、議員から議案一件、区長から組織改正を初めとする議案十七件が提出されました。これらは、すべて全員賛成で可決されました。
 また、農業委員会委員の推薦も行われました。
 そのほか、区長から報告二件、監査委員から監査の報告一件がありました。

第2回定例会開かれる 組織改正などを可決

第二回定例会の議決内容

●組織改正に伴う条例改正 四件

- 組織条例(全部改正)
基本計画の調整計画及び実施計画の策定に伴い、その推進体制を充実するため、組織を改正した。
- 区議会委員会条例(議員提出議案)
常任委員会の名称と所管を一部変更した。
- 電子計算組織条例
- 建築審査会条例

●その他の条例改正 五件

- 区議会議員の報酬・費用弁償条例
金融機関の週休二日制実施に伴い、報酬の支給日に関する規定を整備した。
- 児童育成手当条例
都条例の改正に伴い、育成手当を月額七〇〇〇円(現行六五〇〇円)に、障害手当を九〇〇〇円(同八五〇〇円)にそれぞれ引き上げた。
- 国民健康保険条例
保険料の減額基準額を昨年度に引き続き二十四万円としたことなど。
- 公園条例

桜丘五丁目公園(桜丘五丁目3-1)を新設した。

○水防・応急措置従事者の損害補償条例
葬祭補償額を二十五万五〇〇〇円(現行十八万五〇〇〇円)に引き上げた。

●下水道枝線工事請負契約の締結 三件

- 桜丘四・五丁目付近(その2)
二億九三〇〇万円 工期 59年3月29日
- 新町二丁目付近
二億二八〇万円 工期 59年3月29日
- 成城六・七丁目付近(その2)
二億一五〇〇万円 工期 59年3月29日

●特別区道路線の認定 四件

所在地	延長(m)
池尻三丁目11	一二・七九
等々力八丁目21	六二・〇八
桜丘四丁目8-10	二五・七〇
上祖師谷五丁目4-7・10	三〇・一八三

区長の区議会招集あいさつ(要旨) 福祉社会の 実現に向けて

私は、これまでの二期八年間、終始一貫して「区民本位の区政」を心がけ、行政と区民、そして区民相互の連帯によるまちづくりを進めてきました。また、経営理念を導入した、科学的、効率的な行政運営にも努めてきました。

新たに迎えた三期目は、これを「ヒューマン都市世田谷・実現の時代」として位置づけ、区民の皆さんから寄せられた期待にこたえるべく、これまで進めてきた諸計画の実現と、山積した課題の解決に向けて全力を傾ける決意です。

まず、安全で快適な居住環境の整備のため、世田谷方式とも言えるハード、ソフト両面からのまちづくりを進めます。ハード面では、「土地利用基本計画」や「都

市整備方針」を策定するとともに、街づくり条例や国の諸制度を活用して、一層の推進を図ります。一方ソフト面では、自分たちのまちは自分たちの手でよりよいものにしていくという気運を一層盛り上げるため、地域コミュニティの醸成に重点を置いて取り組んでいきます。

年々減り続ける貴重なみどりの保護、回復のため、みどりのみずのネットワークづくりや、地域での緑化活動の推進に努めます。

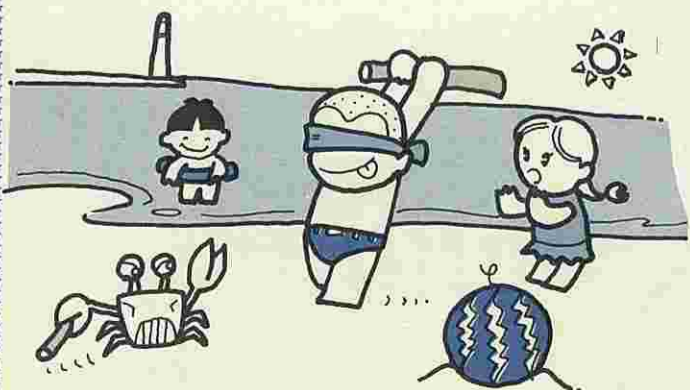
さらに、防災対策、道路整備、治水対策、下水道整備などにも一層力を入れ、区民にいつまでも住んでいたいと言われるようなまちづくりを目指します。

多様化、専門化する福祉ニーズにこたえるためには、福祉、保健、社会教育の各部門が十分な連携を取った上で、予防、治療、社会復帰の各過程に合わせ、一貫した福祉保健施策を展開していくことが必要です。障害者センターなどの設置によるバリアの充実や、精神衛生対策などにも積極的に

●農業委員会委員の推薦
議会として、小山菊男議員(自民)、内藤義雄議員(自民)、大沢孝明議員(公明)をそれぞれ区長に対して推薦した。

●助役、収入役選任の同意 一件

- 助役 増村庄太郎(再任)
- 収入役 吉越 一二(前区議会事務局長)



取り組んでいきます。

文化事業やコミュニティ関連事業、社会教育サービスの充実を図ります。学校を地域に開かれたコミュニティセンターとして整備するなど、区民の文化・学習活動や交流の場となる施設の提供にも努めます。また、青少年育成総合計画の健全育成に力を入れていきます。

中小企業の育成では、各種の融資制度や相談窓口の拡充、共済制度の創設、従業員の福利厚生事業の充実などに取り組んでいきます。

新しい時代に即応し、「実現の時代」にふさわしい執行体制を整備するため、7月に大幅な組織改正を予定しています。改正にあたっては、総合性と効率性を重視して、ヨコの連携の強化と組織の簡素化に十分配慮しました。あわせて、職員意識改革にも意欲的に取り組まします。最後に、今後とも健全財政を基本に、効率的な財政運営に努めていく所存です。

代表質問



健全財政を堅持し 着実な区政運営を 今後も進めよう

自由民主党

質問 経済の低迷などによる厳しい財政環境のもとでは、健全財政の堅持が不可欠。現在、行政運営費がふえている中で、大型事業を推進しているが、財政に及ぼす影響が心配だ。50年代初めの「財政危機の時代」を忘れず、着実に区政を進めよ。実施計画や7月実施の組織改正には、これらの理念をどう反映させているのか。

区長 長期的な視点に立ち、社会・経済情勢の変化に対応できるよう、効率的な行政運営に努めていく。実施計画や組織改正でも、その点を十分に心がけた。

質問 安全で快適、健康的な街づくりには、都市基盤の整備が不可欠だ。しかし、その根幹となる道路整備が遅れている。細網七号線などの生活道路や、都市計画道路を早急に完成させよ。その際、関係住民の合意を十分に得ていけ。道路は防災面でも大きな役割を果たす。沿道の建物の不燃化を強かに促進せよ。また、良好な都市空間を生み出す市街地の再開発も重要だ。地域の特性を十分に考慮し、民間活力を活用して積極的に推進せよ。さらに、区内の鉄道立体化を促進するなど、街づくりにもっと熱意をもって取り組んでいけ。

区長 助役、土木部長 都市計画道路の早期着工を都に要望していく。住民の合意を得ながら、居住環境の整備にあわせて歩行者優先の道路整備をしていきたい。不燃化の促進にも努力していく。再開発は、策定中の土地利用基本計画の調査結果を踏まえて、基本方針を決定したい。また、事業は民間のエネルギーによる推進が原則だ。小



地方自治の原点を再認識して 区政運営に努めよ

公明党

質問 区議・区長選挙の投票率が低かったことや武蔵野市の退職金問題をどう受けとめているか。これを機会に「主人公は住民である」という自治の原点を再認識せよ。

区長 投票率の向上に努める。退職金の問題は他山の石とし、心を引き締めて区民生活優先の区政運営を推進していく。

質問 今回の組織改正で新たに調整参事が設けられるが、どう位置づけるのか。また、地域行政推進本部が廃止されるが、地域行政計画の方針が変わったのか。ファクシミリ導入などの窓口改善計画は進んでいるか。

区長 調整参事は縦割り行政を改善し総合的な行政を進めるため設置する。地域行政計画は段階的に実施していく。ファクシミリ導入は10月を目途に準備を進めている。

質問 学校教育の諸問題対策として、①退職教師の活用、②父親参加の促進、③小・中

田急線の立体化は、下北沢地区の再開発構想の中で、地元と協議を進めていく。

中学校の連携強化、④教育研究会への助成強化、⑤姉妹都市派遣生徒の増員、などに取り組む。

教育長、総務部長 ①生活指導の強化のため活用する。②参加を促す。③教師の合同研修を充実していく。④補助金の増額に努める。⑤十分検討したい。

質問 新たな老人在宅福祉サービスの試行を始めたが、運営方式や料金のあり方、単親家庭や身障者への在宅サービスとの統合化、ヘルパーバンクの設置などを検討せよ。

助役 利用しやすい法人組織による運営が適当だ。料金は試行の中で考える。統合化やヘルパーバンクの設置は検討していく。

質問 有料を含めた駐輪場を設置するとともに、条例を設けて放置自転車を撤去せよ。助役 条例の設置に向け準備を進めている。



沢内村に学ぶ 住民本位、住民参加の 区政を進めさせよ

日本共産党

質問 岩手県沢内村では、老人保健法施行後も老人医療の無料化を続け、しかも国保会計の黒字を維持している。これは疾病予

防、医療側と住民との対話を第一とした住民本位の医療保健活動を行っているからだ。ところが、国や都はこのすぐれた実践例から何一つ学ぼうとしない。区は沢内村に学び、まず年間所得三〇〇万円以下の老人に医療の無料化を実施せよ。組織改正で国保課と保健衛生部門との連携を強めた点は評価する。保健婦を大幅に増員し、本格的な予防保健体制をつくれ。年齢別がん検診では受診率の向上に努めよ。福祉保健分野も含む広いまちづくりをどう進めていくのか。区長 老人医療の無料化は、老人の状況や他の施策との均衡を考慮しながら検討していきたい。組織改正では、縦割り行政の弊害の改善を目指した。保健婦の増員にも努めたい。がん検診の必要性を十分PRし、受診率の向上に努める。今年度から、健康安全、緑化、美化清掃の各分野に地域の推進員を設けてまちづくりを進めていく。

質問 住宅は生活の場であると同時に、福祉の基礎をなす社会的存在だ。住宅政策をどう進めていくのか。また、障害者、母子・父子家庭のため準公営住宅を設けよ。

助役 国や都に働きかけながら、住宅の質の向上に努めていきたい。住宅ケアとあわせた住宅も検討していく。

質問 校内暴力は教育の基本にかかわる問題だ。区教委は暴力排除宣言を行い、教師と一致団結して暴力をなくす運動を進めよ。教育長 教師と生徒の信頼関係の確立を図るとともに、暴力を絶対に許さない姿勢を貫き、宣言に等しい効果を上げている。



情報公開の実現で 区民参加の 促進を

日本社会党

質問 中曽根内閣が進めている行政改革には、わが党が再三主張してきた「国民のための行政革新」がどこにも見当たらない。区は財政的影響を受ける中で、福祉を後退させることがないように努めていく。区は現在、情報公開制度の検討を進めているが、基本的な考え方を示せ。条例化にあたっては、区民の参加も保障せよ。また、区民の理解を深めることも必要だ。さらに、情報公開制度を迅速、的確に運営していくため、文書管理システムの整備をどう図るか。広報活動の積極的な工夫も図れ。

区長 情報公開の制度化に向け、担当の職員を配置するとともに、プロジェクトチ



執行体制を整備して ヒューマン都市の 実現を目指せ

民社党

質問 今回の組織改正では、各部門を調整するための「参事」を新設するが、部長と同格の参事では強力な調整機能を発揮できるか疑問だ。また、衛生部長は保健所長と同格のままだが問題はないか。それぞれの位置づけをもっと明確にせよ。福祉事務所と他の部課との連携もさらに深めよ。

区長 調整参事は助役の指揮監督のもとに計画、調整を行うポストだ。十分機能していくよう配慮する。保健衛生行政は、衛生部長が総括している。福祉事務所と関係部課との連携強化に一層努めていく。

質問 区民参加を推進するため、情報公開の制度化と、地域懇談会などの積極的な開催に努力せよ。

区長 情報公開はプロジェクトチームで検討中だ。今後さらに、情報の提供や収集に視点を置いた施策を進めていく。

質問 行政の改革が急務だ。職員の意識を改革し、漢字オンラインの導入など、事務の近代化を図れ。また、歳出予算の性質別構成比ほどの程度が理想的だと考えるか。

区長、企画部長 意識改革に努める一方、職員団体とも協議を重ね、事務の機械化を図りたい。人件費と投資的経費がそれぞれ



区民の関心を高め 区議・区長選挙の 投票率向上を

無所属・社会民主党

質問 4月の区議・区長選挙は、最低の投票率だった。これは、区政に携わる者すべての責任だ。区民の関心を高めるため、公営掲示板の設置など、有権者の意見や要望をもっと聞いて、投票率の向上に積極的に努めていけ。また、区議会だよりは、質問者の名前を明らかにするなど創意工夫せよ。

区長 低投票率の原因は即断できないので、選挙管理委員会が実施するアンケート調査の結果を見て対応策を考えていく。

質問 武蔵野市の退職金問題は、国民に大きなショックを与えた。節度を守り自律する中で、真の地方自治の確立に努めよ。

区長 問題を真剣に受けとめ、今後も区民に信頼される区政運営に努めていく。

質問 教育の荒廃が叫ばれる中、一部公立中学校の教師の姿勢に問題が見られる。優秀な教師のいる私立校もあるのに、それらとの交流を通じて良い面を吸収していけ。

教育長 私立校との交流や研修内容の充実で、教員の資質向上に努めたい。

質問 小田急線のあかずの踏切は深刻な問題となっている。二十数年前に高架化が都市計画されたが、いまだに放置状態だ。街づくりに不可欠な問題なので早急に実現せよ。住民意識調査はどう進めるのか。

区長 緊急な問題と受けとめている。秋ごろまでに調査内容を決定したい。

質問 老人専用住宅は、ごくわずかな人しか入居できず、しかも期間を越えて住んでいる。むしろ、多くの人が入居でき、設備の整った老人ホームなどの建設を優先すべきではないか。

区長 老人専用住宅の適正な運営に努める。老人ホームなどは、実現に向け努力する。



一般質問



市制を早急実現し まちづくりを 促進しよう

無・社民ワ 世田谷を「任んでよかった」と言われるまちにするには、「市制」の実現が不可欠だ。区は積極的に取り組んでいるが、国や都は十分な理解を示していない。強く働きかけよ。

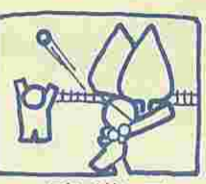
区長 国や都の関係者に、市制実現への理解を積極的に求めていく。また、今回の組織改正では、市制実現を踏まえ、大都市行政を十分に行えるよう配慮した。

自民 都営住宅の一部が区に移管されるが、受け入れ体制はできているか。また、区の都市計画決定の権限が拡大されたが、今後街づくりをどう進めていくのか。財源上での問題はなにか。

助役、企画部長 住宅問題への取り組みでは、さまざまな手法を検討したい。また、拡大された権限を十分活用して街づくりを進めていきたい。財源の確保にも努める。



公明 子供たちの健全な成長には、伸び伸びと遊ぶことが大切だが、その場所が少ない地域がある。松原一丁目遊び場を、若林一・三丁目と駒沢・上馬地域に児童館を早急に建設せよ。また、自然との触れ合いも必要だ。砧ファミリーパークが教育大農場跡地に自然動物園を建設せよ。



子供がのびのびと 遊べる場を 確保せよ

区長、助役、保健児童部長 遊び場づくりは積極的に進めていきたい。児童館は、地域的なバランスを取りながら整備に努めている。自然動物園の建設は、現在、二、三の候補地と折衝をしているが、教育大農場跡地が取得できたときには、跡地利用の中でも考えていきたい。

共産 保育所は働く婦人に不可欠だ。希望する乳幼児全員を措置できるように、受け入れ態勢を整備した上で、零歳児の月齢引き下げや定数の拡大に努めよ。また、朝夕の保育時間を延長せよ。区立での対応に限界があるなら、民間施設への助成を強めよ。

保険児童部長 諸条件を整備しながら、月齢引き下げや低年齢児の定員の拡大に努める。保育時間の延長は特別区児童福祉問題審議会にて検討中だ。助成は、保育室などの役割が十分に果たせるよう配慮していく。



きめ細かな 障害者福祉を 進めよ

民社 心身障害者のための各種施設は、役割や機能の分担が不明確だ。総合的に位置づけていけ。障害者の施設利用は長期化しがちだが、どう対応していくのか。また、建設予定の障害者センターで、障害の内容に合った施設への入所指導を区が主体性を持って進めていけ。施設建設や運営経費は、国の補助金を活用せよ。障害者の親亡き後の対策が遅れている。積極的に取り組んでいけ。さらに、各種福祉事業をきめ細かく行えるよう、専門的な事業団を設立してはどうか。

区長、助役、福祉部長 施設の体系化や入所指導のあり方などは、障害者センター構



高齢化社会に 向けた新しい施策を 考えよ

自民 急テンポで進行する高齢化社会に対応する老人福祉は、公的福祉だけでは限界がある。自立自助の精神に基づいた新しい制度の創設が必要だ。特に、資産家と低所得者の中間の老人世帯対策として、自己資産を活用した有料の在宅福祉サービスを考えよ。すでに武蔵野市で実施している方式では、相続時などに問題が残るようだ。そこで、希望者が資産を持ち寄って財団法人を設立し、運用していく新しい「世田谷区方式」を検討せよ。これを基盤として、時代にマッチした老人福祉施策を進めよ。

助役 高齢化社会に向けて、抜本的な老人福祉対策が必要だと認識している。財団法人の設立には公益性の程度や寄附行為の要件などに厳しい条件があり、対策として、新しい地域社会福祉法人や福祉公社の設立、既存の福祉法人の複合的活用などが考えられる。区は今年度から有料の在宅福祉サービスの試行を始めており、その経過を見て世田谷区に合った方式を研究していく。

共産 在宅療養と医療費有料化を基本とする老人保健法が施行されて以来、病院を追い越した老人がふえている。区内の施設に保護するための方策を考えよ。また、特別養護老人ホームの増設や老人病院の設置にも努めよ。

助役 援護機能を重視した都市型老人施設



多摩川で



よい住環境をつくり 区民の「日照権」を 守れ

共産 南側に建物が高層に建つときに、複合日影や、斜面地北側のふもとにある住宅の日照阻害が起き、深刻な問題となっている。法改正を国へ働きかけよ。また、区独自の条例、指導要綱など具体的な施策をつくり、良好な住環境を守れ。

建築部長 住民の被害は十分理解できる。困へ問題提起していく。現在条例に基づくあせんや調停を行っているが、今後も住民の合意を得ながら解決策を研究していく。



学校教育の充実に 十分な予算を 講じよ

社会 学校は、子供たちが生活の大部分を過ごす重要な場所だ。よりよい環境を与えるため、学校施設の補修、改善のため十分な予算を措置せよ。学校給食も重要なものだ。栄養士の全校配置に努めよ。教育での偏差値重視が、非行を生む大きな要因となっている。内申をもっと重視するなど、高校への進学指導のあり方を見直せ。また、生活指導相談員は、学校の職員の一員として位置づけ、学校に常駐させよ。今後、学校教育に対する区の理念を明確にし、主体性を持った教育行政を進めていけ。

助役、教育長 施設整備は、計画的に行っていく。栄養士の不足分は、現在、臨時職員で補っているが、全校配置を都教育委員会に強く要望している。学校では、偏差値や学校ランクだけで志望校を選ばないよう、きめ細かな進学指導に努めている。指導相談員は、各学校に生活指導主任の補助者として位置づけている。今後とも、主体性を持った教育行政に取り組んでいく。

無・社民ワ 荒廃した教育の是正が急務だ。母親教育の充実、研修の拡充による教師の資質向上、カウンセラーの全校配置など、積極的に対策を講じよ。

助役、教育長 保健所などで、今後とも母親への教育を十分行っていく。カウンセラーの配置や教師研修にも意を用いる。

自民 「海外帰国子女教育」の実施にあたっては、単に補習だけでなく、海外で得た知識や経験を十分生かす道も考えよ。

区議会のあらまし

定例会の流れ

本会議
議員全員が、議場に集まって行う会議を「本会議」といいます。区議会としての意思は、最終的にここで決定します。

委員会

議案や請願はその数も多く、内容も幅広い分野にわたっています。これらは全員で審議するよりも、幾つかの分野にわけて専門的に審議する方が能率的です。この会議を「委員会」といいます。

委員会には、常設している「常任委員会」と、必要に応じて設置する「特別委員会」があります。現在、五つの常任委員会と四つの特別委員会があります。

区長の区議会招集あいさつ

区議会は、区長が招集します。初日の本会議の冒頭であいさつが行われますが、その中で、今後の区政運営の方針が述べられます。

代表質問・一般質問

区政全般にわたって、問題点の指摘や提案などを行い、区民の意見、要望を区政に反映させるとともに、区政運営をチェックしています。会派を代表して行う「代表質問」と、議員個人が行う「一般質問」があります。

議案

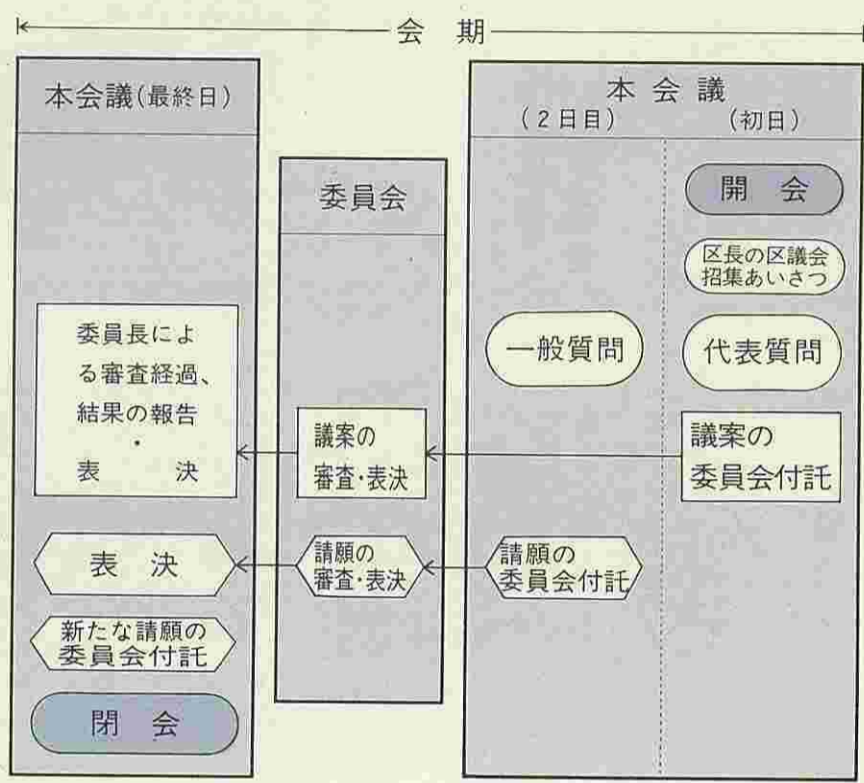
議会の議決を経るために、議員や区長から提出される案件を議案といいますが、ほとんどの議案は委員会が審査され、その結果を参考に、本会議で可決が否決かなど、区議会としての意思を決定します。

傍聴

本会議や委員会のような、実際に見ることができません。傍聴席は、本会議は九十席、委員会は六席ずつ用意してあります。

区民の代表者（区議会議員）が、会議を開き、区政を進めていく上で重要なことを決めていくところが区議会です。この会議は、毎年3月、6月、9月、11月に開くことになっています。これを「定例会」といいます。そのほか、必要に応じて「臨時会」を開くことがあります。それでは区議会をさらにご理解いただくために、「定例会」の流れを図でご紹介いたします。

〔定例会の流れ〕



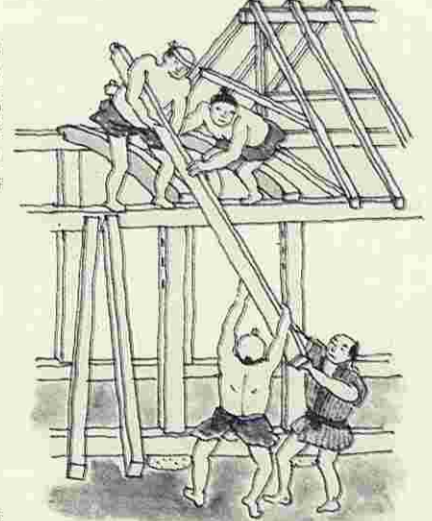
みなさんから出された請願

新たに付託されたもの

- 区民生活委員会へ付託 一件
 - 明治屋出店反対に関する請願（野沢三丁目3）
- 福祉保健委員会へ付託 三件
 - 養護老人ホーム建設のための区有地貸与に関する請願
 - ポルノショップ開店反対に関する請願（羽根木二丁目4）
- 都市整備委員会へ付託 二十一件
 - 未就学児フック物塗布事業の中止を求める請願
 - 都市計画道路案の補助五四号線拡張工事に反対する請願
 - 仮称メゾン・ド・桜新町No.1マンション建設反対に関する陳情（桜新町四丁目33）
 - 区道改善に関する請願（瀬田三丁目地域）
 - 外郭環状道路計画の推進及び促進反対に関する請願
 - 仮成学園前通りの通行規制の現状確保に関する陳情

お武家様が旅籠を建てて恩返し

その日は、久しぶりによく晴れた日でした。烏山の宿は大さわぎです。下町の平吉の家が突然とこわされ、広くなった敷地に、江戸からも甲州からも材木を乗せた荷馬車が押し寄せてきたからです。



烏山の宿は、大名行列のときよりきやかで、まるで市が開かれたときのようにです。

「平吉さんのところはなにごとだ」「大ぶしん（大きな家を建てること）をするんだらうが、いったいどうしたことだ」

烏山の宿の人たちは、みんなギツネにつままれたように、運ばれてくる材料をただただながめているばかりでした。当の平吉も、突然、今から家を建てかえる」とお上からお達しがあったので、驚いて家族の者と物置小屋にそっと隠れ

るしまつてした。家がとりこわされ、そのあとに御殿のような屋根が組まれたとき、どこからともなく狩の姿で馬に乗ったお武家様が、家来を従えて平吉を訪ねてきました。「しばらくでござる。あの折、ここにはろくな宿がないと聞き、旅籠を建てて恩返しを……」



妻のたねと娘のきぬが走り寄ると、お武家様はそのときの礼をいねいにしました。「烏山に江戸の建物を建てるんだ。だんなのご恩にこたえんだ」と江戸のいきな職人は、あなたの情を聞いてみんな集まり今日の建前になったのだ」

平吉は、この旅籠をお武家様の名をもらって豊倉屋と名づけました。

作者の桜井先生は、58年度の「サンケイ児童出版文化賞」を受賞されました。

編集後記

○まぶしい晴天の広がる中でいよいよ夏は盛りとなり、海へ山へと胸がふくらむ季節となりました。

○今回は新しい議会になって最初の代表質問、一般質問が行われ、熱の入った質疑が続けられました。

○本会議での発言内容を会議録に収録し、区立図書館や資料コーナーに後日配付します。詳しいことをお知りになりたい方はご覧ください。

○今後も読みやすい区議会だよりの編集に努めてまいります。皆様の貴重なご意見をいただければ幸いです。

区議会事務局（412）一一一一 内線901～907